

教えてはちくん!木づかい通信 Vol.16



大館市観光キャラクター
「はちくん」
※チェンソーマンVer.

テーマ

知られていない 木材の規格

～木材の規格の種類と実態は?～

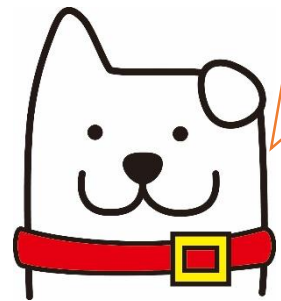
WOOD CHANGE! TOPICS:
「居酒屋 仙きち」

令和4年7月
産業部林政課

テーマ「知られていない木材の規格」

教えてはちくん!

「目からウロコの木のはなし、P180~182」



木材関連の規格はJAS (日本農林規格)とJIS (日本工業規格)があり、JASには11種類、JISには約290種類の規格があります。

数の上ではJISのほうが圧倒的に多くなっていますが、木材の試験方法、木工機械、パルプ、接着剤等を含めての数であるため、木材製品の規格だけでいえば、製材をはじめ、集成材や合板といった木質材料のほとんどはJASに含まれます。一方、JISにはパーティクルボードを含め数種類しかありません。

もう少し詳しく

木材に規格は必要?



・木材といっても、丸太を切って形を整えた製材品と、いったん小さなエレメントに分解して、それを再構成した木質材料(集成材等)とでは事情が異なる。

▶ 一方、「構造用」に関しては…

・構造用は建築物等に使用するなど安心安全に直接関わるため、強度性能に関する保証が必要となる。

⇒構造用の製材に関しては全数JAS規格品ではなく、流通しているのは2割程度となっている。

木質材料

接着性能の保証がないと安心して使うことができないため、造作用であれ構造用であれ、規格に合格していることが求められる。

製材品

木質材料とは違い、造作用に関しては、工芸品的な用途も多く、趣向性の強い多様な用途があるため、大ざっぱな寸法が分かれば、特に問題は無い。



▶品名、強度等級、材面品質、接着性能、樹種、寸法等が表示されているJASスギ・カラマツ集成材のサンプル

※サンプル提供
ティンバラム(株)(旧:株宮盛)

⇒現状、JAS製材の普及が進んでいない状況ですが、公共建築物にはJAS製品しか使えないという規定もあるなど、今後もJAS製品の需要が高まることが予想されます。製材のJAS化には手間暇がかかることやコストの上昇などの課題もありますが、何よりもJAS製品は“安心安全”が保証されているので、官民を挙げてJAS製品の普及に力を入れていきたいところですね。



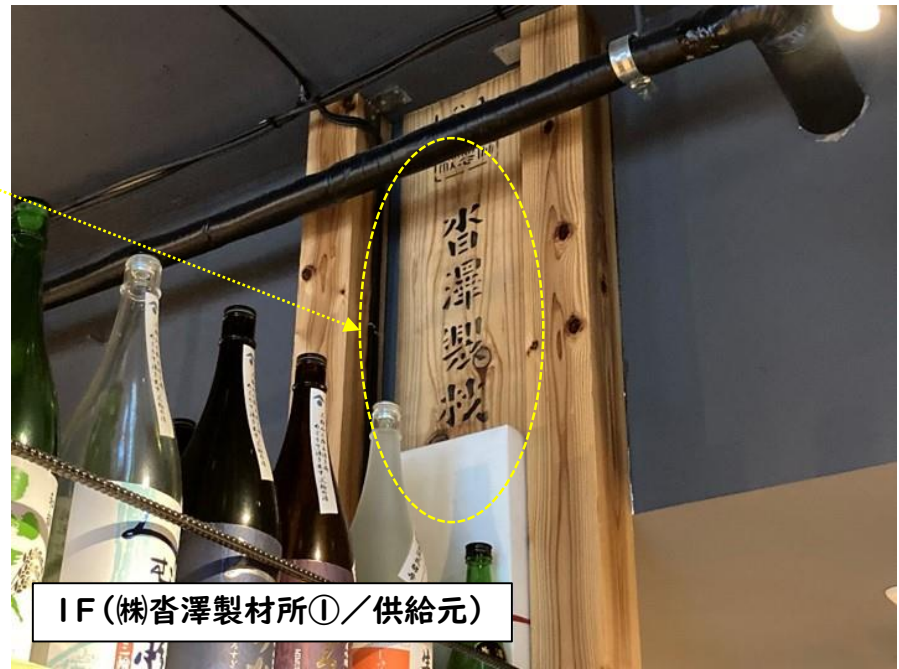
宮城県仙台市青葉区国分町3丁目1-15 IINEビル1F

居酒屋 仙きち

「居酒屋 仙きち」は2018年5月に宮城県仙台市青葉区にオープンした居酒屋です。内装の多くに大館市産の秋田スギがふんだんに使用されています。

リンク: [公式ホームページ](#) / [Instagram](#)

運営会社: [有限会社シェルージュ](#)







2F Base Garden (貸切)



2F Base Garden (貸切)



2F Base Garden (貸切)



2F Base Garden (貸切)



メニューが豊富!



お刺身盛り合わせ!



山女魚の塩焼き!



日本酒3種飲み比べ!
(担当は6種比べてみました)

有限会社シェルージュ
不動産事業部

秋田 保彦さん

JSA※認定:
SAKE EXPERT
ニックネーム:
仙台の吉田類 (本人公認)

※JSA:
一般社団法人ジャパン・サケ・アソシエーション



あたごのまつ
(宮城県)

AKABU
(岩手県)



阿部勘
(宮城県)



「有限会社シェルージュ」の皆さん

取材日：R4.6.30

代表取締役
菊地 卓哉さん

メッセージ(菊地さん・社員の皆さん)

来店されたお客様に内装に使われている木材が“秋田スギ”であることを伝えると、とても驚いてくださり、「秋田スギってすごいですね!」といった反応が多く、好評を得ています。大館市の皆さんも仙台市にお越しの際はぜひ当店へお越し下さい!

— ありがとうございます!!ぜひ大館市にもお越し下さい!